

# 施設整備計画

都道府県名	茨城県
市町村名	結城市

- 1 計画名称 結城市公立学校施設整備計画
- 2 計画作成主体 結城市
- 3 計画期間 平成 27 年度 ~ 平成 29 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H27.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 9校	28棟	15棟		100%	15棟	0棟
中学校 3校	20棟	13棟		100%	6棟	7棟
高等学校 校	棟	棟		%	棟	棟
特別支援学校 校	棟	棟		%	棟	棟
幼稚園 校	棟	棟		%	棟	棟
学校給食施設 単独校調理場 箇所 共同調理場 1箇所						
スポーツ施設 学校水泳プール 12箇所 学校武道場 3箇所 社会体育施設 2箇所						

②その他、特記すべき状況・課題

本市の公立学校は小中学校合わせて12校で、48棟の学校施設を保有している。昭和56年以前に建築された建物は28棟と過半以上となっており、そのうち耐震性のある建物は現在21棟、耐震化率は約85%となっている。小学校については全施設の耐震化が完了したが、中学校は未だ7施設が残っており、全施設の耐震化完了は平成28年度を予定している。また、ほとんどの施設が築30年以上が経過しインフラを含めた老朽改修が必要な時期に来ている。児童生徒の教育環境の改善や安全確保、災害時の避難場所としての機能を果たすためにも、財政状況も勘案しながら計画的に改修を進めて行く必要がある。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

昭和56年以前に建築された建物の耐震診断は全て終了している。その診断結果を踏まえ、耐震性が無い建物の耐震補強工事を順次進め、計画期間中に耐震化率を100%にする。また、並行して屋内運動場等大規模空間における吊り天井等の非構造部材の耐震化を図り、災害時の避難所としての役割を果たせるよう整備を進める。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数	うち補強	うち改築	うち解体	(現状)	→ (目標)
小学校	0 棟	0 棟	0 棟	棟	棟	棟	100.0 → 100
中学校	7 棟	3 棟	7 棟	6 棟	棟	1 棟	65.0 → 100
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟	棟	→
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟	棟	→
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟	棟	→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

施設の老朽化が進んでいる建物を対象に、設備配管の更新やトイレの整備を行い衛生環境を充実させる。また、グラウンドの状態が悪く、体育の授業や屋外活動に支障を来している学校もあるため、屋外環境の整備を進める。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

当市で行っている行政評価に基づき、計画年度毎に成果指標、活動指標を設定し、翌年度に内部の点検・評価及び外部の学識経験者による点検・評価を行う。点検結果は、市議会に報告するとともに、ホームページ等で公開する。